

入 札 公 告 環境省直轄施行委任事業

条件付一般競争入札を行うので、予算決算及び会計令(昭和 22 年勅令第 165 号。以下「予決令」という。)第 74 条の規定により公告する。

平成 29 年 10 月 27 日

環境省 支出負担行為担当官 福島県生活環境部長 尾形 淳一

1 入札に付する事項

工事番号	17-16035-0010	
工事名	裏磐梯園地野営場整備工事	
工事箇所	耶麻郡北塩原村大字桧原字小野川原地内	
工事概要	給水管改修 L=1,398.2m、便器改修 N=14 基	
完成期限	平成 30 年 3 月 30 日限り	
予定価格	***円 (消費税及び地方消費税相当額を含む。)	左の欄に金額の表示がない場合は、予定価格は契約締結後に公表する。
最低制限価格	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、施行令第 167 条の 10 第 2 項に基づき最低制限価格を設定する工事である。 ・平成 29 年 10 月 1 日の見直しに対応している。
総合評価方式	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。 <p style="text-align: center;">なお、当該入札では評価基準価格を設定する。</p>
低入札価格調査	該当	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、会計法第 29 条の 6 第 2 項の規定に基づき実施する予決令第 86 条の低入札価格調査制度適用工事である。 ・平成 29 年 10 月 1 日の見直しに対応している。
施工体制事前提出方式	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、福島県施工体制事前提出方式の適用工事である。 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等については、入札説明書による。
電子入札	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、電子入札対象工事である。 ・電子入札に参加するには、下記アドレスより事前登録が必要である。 ・電子入札システム (アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、電子閲覧対象工事である。 ・電子閲覧システム (アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、この工事については、落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
再資源化等	該当	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
混合入札	復興 JV 以外	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札である。
	復興 JV	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第 3 項で規定する別に定めるものについて(平成 23 年 12 月 28 日付け 23 財第 1971 号通知(平成 25 年 9 月 3 日一部改正))における特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札である。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

発注種別	暖冷房衛生設備 工事	・福島県平成 29・30 年度工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されている者であること。
格付等級	A	
許可業種	管工事業	・建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）の左の欄に表示した業種の許可を受けている者であること。
地域要件	県内	<ul style="list-style-type: none"> ・県内とは、福島県内に本店を有する者であること。 ・隣接 3 管内とは、喜多方建設事務所管内、県中建設事務所管内（郡山市内に限る。）、県北建設事務所管内又は会津若松建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ・管内とは、喜多方建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ※ 支店・営業所とは、県内に本店を有する者（県内業者）の支店・営業所であって福島県平成 29・30 年度工事等請負有資格業者名簿に記載された委任先をいう。
技術者の工事経験	必要なし	<ul style="list-style-type: none"> ・左の欄に表示した工事経験（配置技術者としての経験）がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。（ただし、請負金額が 3,500 万円未満（建築一式工事の場合は 7,000 万円未満）になる場合は、専任を要しない。）工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請（JV の場合は、出資割合が 20%以上の構成員であって、共同施工方式ではなく、分担施工方式による場合は、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る（発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。）。なお、ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（実績当時のもの）で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。）の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第 26 条第 1 項で規定する主任技術者又は同条第 2 項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
企業の工事实績	必要なし	・元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事实績がある者であること。
企業の工事規模実績	必要なし	<ul style="list-style-type: none"> ・元請として、左の欄に表示した期間に、1 件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績（JV の場合は、出資比率に相当する額とする。）があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は 1 件とみなす。
J R 近接工事	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できる者であること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者（在来線）資格認定証」を有する者をいう。

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。(電子入札対象工事にあつては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにて、必ず、入札参加の受付をする必要がある。)

設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場 所 等
設計図書等の 閲覧等	平成 29 年 10 月 27 日 (金) ~ 平成 29 年 11 月 8 日 (水)	①福島市杉妻町 2-16 福島県生活環境部自然保護課 (県庁西庁舎 8 階) ②会津若松市追手町 7-5 会津若松地方振興局県民環境部 (会津若松合同庁舎内)
設計図書等の 質問	平成 29 年 10 月 27 日 (金) ~ 平成 29 年 11 月 2 日 (木)	福島市杉妻町 2-16 福島県生活環境部自然保護課 電話番号 024-521-7251 ファクシミリ 024-521-7927 電子メール shizen@pref.fukushima.lg.jp
質問の 回答予定	平成 29 年 11 月 6 日 (月)	福島県生活環境部ホームページ ※入札書等の提出前に、必ずホームページにて、質問回答の有無を確認すること。
入札参加受付 (電子入札の場合)	—	入札書のあて先は「 <u>支出負担行為担当官 福島県生活環境部長</u> 」と記載し、提出部数は 1 部とする。
入札書等の 提出	郵便局差出期限日 平成 29 年 11 月 8 日 (水) 配達日指定期日 平成 29 年 11 月 10 日 (金)	郵便番号 960-8670 福島市杉妻町 2-16 福島県生活環境部自然保護課
開札	平成 29 年 11 月 13 日 (月) 午後 1 時 00 分	開札は公開とする。 福島市杉妻町 2-16 福島県庁西庁舎 8 階 生活環境部会議室
落札者の決定 予定日	平成 29 年 11 月 15 日 (水)	

4 入札参加資格要件の審査に関する事項

落札候補者が決定した場合は、開札後速やかに当該落札候補者に電話等確実な方法により通知する。
なお、落札候補者の入札参加資格要件の審査、落札者の決定及び入札参加不適格の通知については、入札説明書による。

5 入札保証金及び契約保証金

入札保証金及び契約保証金については、入札説明書による。

6 入札の無効

2 の入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札及び福島県工事等競争入札心得等において示す入札に関する条件等に違反した入札は、無効とする。

7 その他

その他詳細は、入札説明書による。また、不明な点は次に示すところに照会すること。

問い合わせ先 福島県生活環境部自然保護課
 電話番号 024-521-7251
 ファクシミリ 024-521-7927
 電子メール shizen@pref.fukushima.lg.jp

〈参 考〉 提出する書類一覧表（郵便入札の場合、入札書と一緒に提出する書類一覧表）

提出書類	郵便入札の場合		電子入札対象工事の場合	
	外封筒	中封筒	入札参加受付時	入札書等提出時
技術提案書	○		○ (注1) (注2) (注3)	
入札書		○		システムに入力
見積内訳書		○		○
見積内訳総括表（低入札価格調査事務処理要領様式第6号）		○		○ (注2)
工事費内訳書（福島県施工体制事前提出方式試行要領様式1号） ※郵便入札の場合は同様式及び同様式を記録したCD-R（追記型コンパクトディスク）		—		—
下請工種内訳書（福島県施工体制事前提出方式試行要領様式2号）		—		—

※ 封筒の外または中に入れる書類を間違えると無効になります。

※ 電子入札における留意点

(注1) 入札参加受付時に、システムの仕様上、添付資料の提出が必須となりますので、総合評価方式の適用工事でない場合（技術提案書の提出がない場合）は任意のファイル（内容は問いません。）を資料として添付してください。

(注2) 添付するファイル（任意のファイルを添付する場合を除く。）を間違えた場合、入札を無効とすることがありますので注意してください。

(注3) 総合評価方式（標準型）の場合、様式第9号（その1～その4）及び様式第10号の提出時期は、競争参加資格確認の翌日までになります。

〈参考〉 外封筒及び中封筒の貼り付け用紙（判別線にそって切り取り、外封筒と中封筒の表面に貼り付けてください）

※ 有資格者コードは、福島県のホームページの平成29・30年度名簿のページ（福島県ホームページ_組織別_平成29・30年度名簿で検索）に掲載している工事等請負有資格業者名簿で確認し、記載してください。

切り線

〒960-8670

福島県福島市杉妻町 2-16

福島県生活環境部自然保護課 行き

入札書等在中

開札日	平成 29 年 11 月 13 日
工事名	裏磐梯園地野営場整備工事
工事番号	17-16035-0010
工事箇所	耶麻郡北塩原村大字桧原字小野川原地内
商号又は名称	
有資格者コード※	
担当者名	
連絡先(電話番号)	
連絡先(FAX番号)	

郵便局窓口差出期限日 平成 29 年 11 月 8 日

配達指定期日 平成 29 年 11 月 10 日

切り線

切り線

〒960-8670

福島県福島市杉妻町 2-16

福島県生活環境部自然保護課 行き

入札書等在中

開札日	平成 29 年 11 月 13 日
工事名	裏磐梯園地野営場整備工事
工事番号	17-16035-0010
工事箇所	耶麻郡北塩原村大字桧原字小野川原地内
商号又は名称	
有資格者コード※	
担当者名	
連絡先(電話番号)	
連絡先(FAX番号)	

郵便局窓口差出期限日 平成 29 年 11 月 8 日

配達指定期日 平成 29 年 11 月 10 日

切り線

留意事項

これまでの条件付一般競争入札において、郵送方法の誤りにより無効となった事例が多発しております。

郵送の際は、**一般書留又は簡易書留のいずれかの方法により配達日指定郵便**で行ってください。

また、外封筒を開封する際、誤って中封筒まで開封してしまうのを防ぐため、**中封筒は外封筒よりも小さいものを使用してください。**